

# 那覇市×GIGAスクール構想

# 変わる教育、新たな学びの場へ

情報技術が発達し日々変化する社会。その波は教育現場にも広がっており、今学校教育は大きな転換点を迎えています。そこで今回は、今年4月から市内の全小中学校でスタートするGIGAスクールについて紹介します。

## 児童生徒1人に対し1台の端末

文部科学省は令和の学びのスタンダードとして「GIGAスクール構想」に基づき、小中学校の児童生徒へ1人1台の端末と校内通信ネットワークの整備を行い、子どもたち一人一人に適した学びの環境を実現する取り組みを進めています。

新しい時代の創り手として、またその時代を生き抜く力を育むため「GIGAスクール構想」に沿った教育環境の整備が全国の学校でも始まっています。本市でも今年4月より市内の小中学校53校において、GIGAスクール構想実現に向けた取り組みをスタートしました。

## 校内におけるICT環境の整備

GIGAスクール構想に基づき、校内のICT環境整備を次の通り進めています。

- ①校内通信ネットワークの整備  
小中学校における校内WiFi環境など、通信ネットワークの整備
- ②ICT機器の整備  
児童生徒1人に対し1台の端末を用意  
\*端末は「Chromebook」を使用  
学習ソフトやフィリングソフトの整備  
■端末を保管する充電保管庫の整備

児童生徒が使用するタブレット端末  
「Chromebook」  
4つの特徴

- 形が変えられ、タブレット形式でもノートパソコン形式でも使用が可能
- 耐久性に優れ、衝撃にも強い
- パソコンの起動動作が早い
- 音声による文字入力ができる

タブレット使用

ノートパソコン使用

英語の発音練習にもなる!

NO PROBLEM

図 教育研究所 ☎917・3441



## 充電保管庫



授業で使用使用するタブレットは、使用后この保管庫に収納し管理します。保管しながら充電もでき、充電をするのを忘れて電池がないといった事態を防ぐことができます。

## GIGAスクール って何だろう？

4月からスタートするGIGAスクール。聞いたことはあるけど、実際どういったことが行われるかイメージしづらい、そんな疑問にお答えします。

### Q 「GIGA」とはどういう意味？

A GIGAとは「Global and Innovation Gateway for All」の略の言葉で「すべての人にグローバルで革新的な入口を」という意味です。子どもたちが歩む新しい時代の創り手としての力を育みます。

### Q これまでと何がかわるの？

A これまでコンピュータ教室で行えなかったパソコンを活用した授業が校内の様々な場所で行えるようになります。これからはパソコンが特別な道具ではなく、学習の鉛筆やノートのような当たり前の道具として利用されることになります。

### Q 1人1台のパソコンでなにができるの？

A 検索サイトを活用した調べ学習や文書作成ソフト、プレゼンソフトを活用した意見の交流ができます。例えば、国語では文書作成ソフトで文章を書き、コメント機能などを用いて交流したり、理科では観察や実験を動画などで記録し考察したりすることで教科の学びを深めることができます。また、児童生徒1人1人にアカウントが配布されることによりドリル学習の進捗状況を確かめることができます。



Global and Innovation Gateway for All